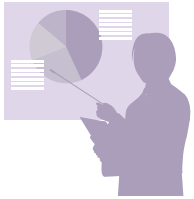
プレゼンテーション作成検定試験

処理条件に従ってアニメーションやグラフを挿入し、
プレゼンテーション資料を作成する技能を問う試験です。

❖検定試験のねらい

プレゼンテーションソフトの利用を通じて、
資料作成能力を身に付けることを
目的として実施。

企画や提案を説明するための
効果的なプレゼンテーション資料を
作成することができます。



❖試験実施日(年4回)

❶7月第1日曜日　❷10月第2日曜日　❸12月第1日曜日　❹2月第3日曜日

●試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

❖試験会場

本協会指定会場

●申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。
ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

❖一般受験料(税込)

1級	2級	3級	4級
3,000円	2,500円	2,000円	1,500円

※本協会が認可した試験会場校では、特定受験料が適用されます。

❖試験基準

◎試験時間内に処理条件のとおり処理が完成し、保存された結果データを100点満点とし、
減点基準により採点し、80点以上の答案を合格とする。

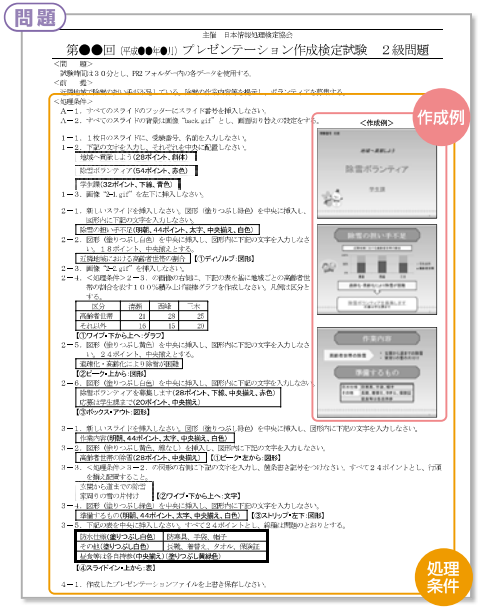
◎出題基準・試験時間は下記の表のとおりとする。

級	出題内容	試験時間
4　級	基本的な機能を使用して、プレゼンテーション資料を作成する。 ○文字・記号の入力 ○フォントの変更(明朝、ゴシックなど) ○フォントサイズの変更(ポイントの変更) ○文字書体(太字、斜体、下線、文字色など) ○箇条書き記号 ○文字の配置 ○図形描画(四角形、角丸四角形、楕円、八角形、ひし形) ○図形の配置 ○図形の加工(文字入力、塗りつぶし) ○アニメーションの挿入(スライドイン、ディゾルブ、ピーク、ボックス) ○プレゼンテーションファイルの保存	20分
3　級	画像・表などを使用して、聞き手の理解を促すプレゼンテーション資料を作成する。 ○4級基準を含む ○複数スライドの共通設定(スライド番号・背景の設定など) ○画像の挿入(貼り付け) ○画像の配置 ○図形描画(吹き出し、ブロック矢印など) ○表の挿入と配置 ○表の加工(線種など) ○アニメーションの挿入(ストリップ、ワイプ、ランダムストライプなど)	30分
2　級	図形・表の加工などのデザインに重点を置き、グラフ・アニメーションなどの視覚効果を多用した資料を作成する。 ○3級基準を含む ○図形の加工(立体、影付きなど) ○表の加工(セル結合、塗りつぶしなど) ○グラフの作成 ○画面切り替えの設定 ○アニメーションの応用	30分
1　級	高度な機能を使用するとともに、画像・図形などを自由に配置し、プレゼンテーションのストーリー展開を意識した資料を作成する。 ○2級基準を含む ○特殊文字 ○テキストファイル(ＣＳＶ形式)を使用したグラフの作成 ○リンクの挿入(スライド間、外部リンク) ○スライドの並べ替え ○その他応用	30分

☆問題に使用している会社、組織、製品、人物、キャラクター、データなどの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

作成例を参照し、処理条件に従って文字入力やアニメーション・グラフの挿入などを行います。

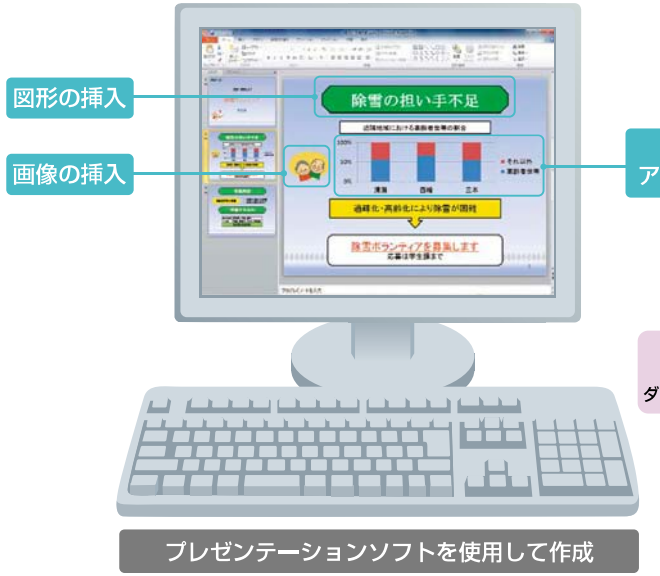
問題



問題用紙

解答

データで提出



プレゼンテーションソフトを使用して作成

検定に使用するデータは
本協会ホームページより
ダウンロードしていただきます。